

経営理念・中期経営計画

当組合は、「創造と貢献」を経営理念に掲げ、地域のお客さまとのふれあいを大切に、地域社会の活性化に貢献する信用組合として、地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに貢献することが使命と考えております。

この経営理念に基づいた取り組みをさらに向上していくため、令和8年度に3年後を見据えた「中期経営計画書」を策定し、従来からの長期経営計画の経営ビジョンである『お客さまのご要望に素早く適確にお応えするため、誠意と熱意とフットワークで行動する金融機関になっている』を継続的な取り組みとし、地域とともに持続的に成長し続ける信用組合に向けて、「継続的に安定した収益の確保」、「コンプライアンス体制の強化」、そして新たに様々なリスク（信用、市場、オペレーショナルリスク、戦略など）を組織全体の視点で継続的に把握し、評価、改善していく「統合的リスク管理態勢の定着」を中期経営計画の骨子として掲げました。

中期経営計画で掲げた経営ビジョンにいち早く到達し、地元の皆さまに必要な信用組合、お客さまから最初にご相談いただける信用組合となれるよう、一層努力してまいります。

経営理念

「創造と貢献」

創造とは

1. コミュニティづくり
2. 特性ある信用組合づくり
3. 魅力ある職場づくり

貢献とは

1. 地域社会の発展
2. 信用組合の発展
3. 職員と家族の発展

経営基本方針

1. 地域と共に生きる信用組合づくり
2. 信頼される経営体質づくり
3. 活力ある組織風土づくり

経営ビジョン

『お客さまのご要望に素早く適確にお応えするため、
誠意と熱意とフットワークで行動する金融機関になっている』

事業ビジョン

- お客さまから相談を受ける体制が充実し、お客さまのニーズに合った付加価値のあるサービスが提供できる信用組合
- 「安心して」から「快く」利用していただける信用組合
- コンプライアンスを重視し、経営内容等について透明性が高い信用組合
- 自己資本が充実し、健全性が高い信用組合
- 地域のために必要とされる信用組合
- 地域のために必要とされる役職員が大勢いる信用組合

組織ビジョン

- 役職員が日頃から地域との関わりを持ち、地域社会に貢献している信用組合
- 職場内の公平性、透明性が高く、公正な評価ができる信用組合
- お客さま目線で対応ができる人材育成方法が確立している信用組合
- 営業店サポート体制が充実している信用組合
- リスク管理手法とリスク管理体制が充実している信用組合
- 職員満足度が高く、いきいきと働ける職場環境となっている信用組合

中期経営計画

(令和8年度～令和10年度)

地域とともに、持続的に成長し続ける信用組合



継続的に安定した
収益を確保する



コンプライアンス
体制の強化



統合的リスク管理の定着